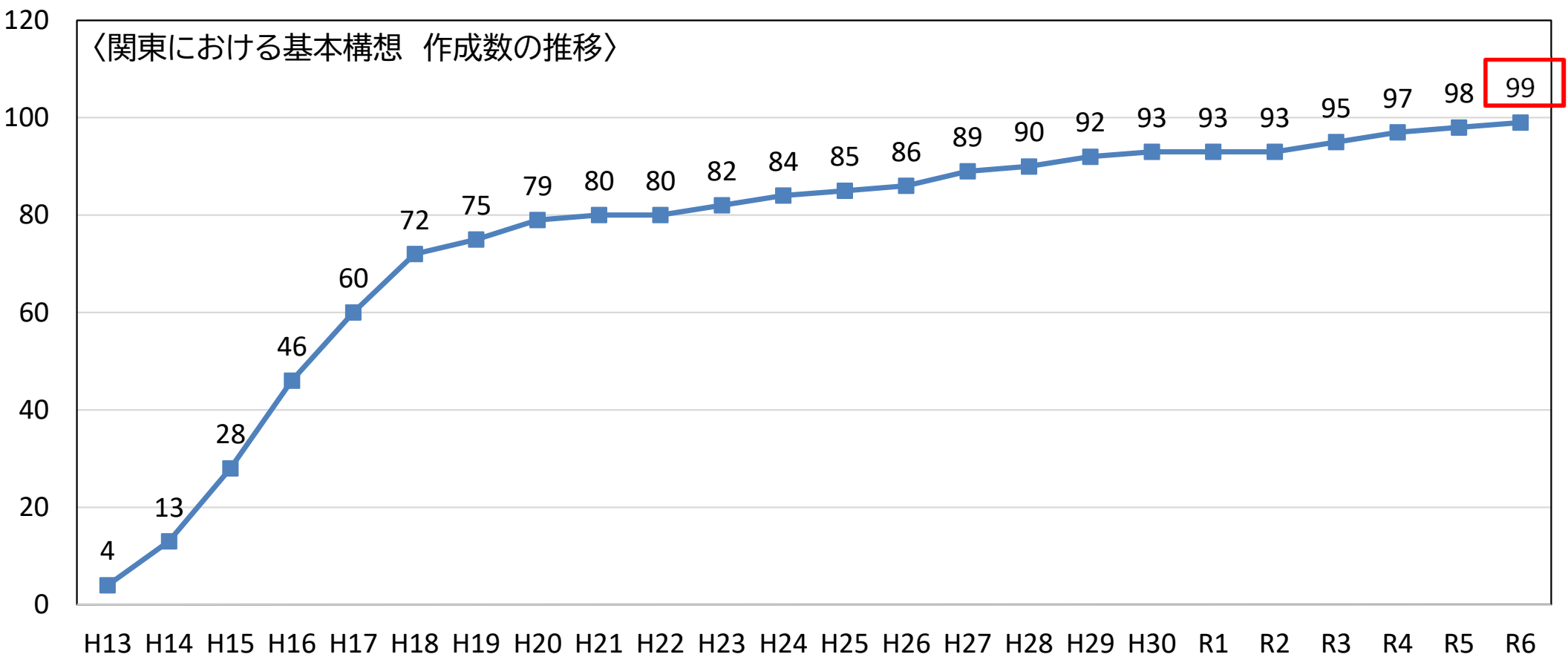


関東における 基本構想・マスタープランの作成状況

- 関東における基本構想は、99市区町において作成されており、作成率は28.9%となっている。
- 人口規模が比較的大きい「市・区」で見ると、作成率は約4割となっており、そのうち政令市・中核市・特別区は7割以上となっている。



	全国	関東							
			市・区	政令市	中核市	その他の市	特別区	町	村
作成数	334/1721	99/343	94/216	5/5	9/12	59/176	21/23	5/100	0/27
作成率	19.2%	28.9%	43.5%	100.0%	75.0%	33.5%	91.3%	5.0%	0.0%

都県別 基本構想の作成状況 (令和6年度末時点)

- 都県別に見ると、神奈川県(51.5%)、東京都(50.0%)が比較的高い作成率となっている。

	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	関東 合計	全国 合計
作成数	8	9	4	11	15	31	17	4	99	334
作成率	18.2%	36.0%	11.4%	17.5%	27.8%	50.0%	51.5%	14.8%	28.9%	19.2%
	8 / 44	9 / 25	4 / 35	11 / 63	15 / 54	31 / 62	17 / 33	4 / 27	99/343	334/1741
うち市・区の作成率	25.0%	57.1%	33.3%	22.5%	40.5%	63.3%	78.9%	30.8%	43.5%	37.1%
	8 / 32	8 / 14	4 / 12	9 / 40	15 / 37	31 / 49	15 / 19	4 / 13	94/216	302/815

※赤塗り箇所:全国平均以上

※青塗り箇所:全国平均以下

関東におけるマスタープランの作成状況（令和6年度末時点）

- ・ バリアフリー法の改正において、マスタープラン制度が創設（平成30年11月施行）。
- ・ マスタープランは移動等円滑化促進地区において、面的・一体的なバリアフリー化の方針を示すもの。
- ・ 関東におけるマスタープランは、17件作成されている。
- ・ 全国では50件作成されている。

	大田区	春日部市	戸田市	千葉市	新宿区	目黒区	武蔵野市	日野市	調布市	杉並区
作成	令和2年3月	令和3年3月	令和3年3月	令和3年3月	令和3年11月	令和4年3月	令和4年3月	令和4年3月	令和4年4月	令和5年3月
名称	大田区 移動等円滑化 促進方針 （おおた街なか “すいすい”方針）	春日部市 中心市街地 バリアフリー計画	戸田市 移動等円滑化 促進方針	千葉市 バリアフリー マスタープラン	新宿区 移動等円滑化 促進方針	目黒区 移動等円滑化 促進方針及び バリアフリー 基本構想	武蔵野市 バリアフリー 基本構想2022 ※マスタープラン を兼ねる	第二日野市 ユニバーサル デザイン まちづくり 推進計画	調布市 バリアフリー マスタープラン	杉並区 バリアフリー 基本構想 ※マスタープラン を兼ねる

	江戸川区	世田谷区	つくば市	本庄市	安中市	府中市	葛飾区			
作成	令和5年3月	令和5年6月	令和6年3月	令和6年3月	令和6年6月	令和7年1月	令和7年3月			
名称	江戸川区 ユニバーサル デザイン マスタープラン	世田谷区 移動等円滑化 促進方針	つくば市 バリアフリー マスタープラン	本庄市 移動等円滑化 促進方針	安中市 バリアフリー マスタープラン 及び 磯部温泉地区 バリアフリー 基本構想	府中市 バリアフリー 基本計画 ※マスタープラン と基本構想を1つ にとりまとめ	葛飾区 移動等円滑化 促進方針	（以下余白）		